

救急救命士病院実習の啓発広報用ポスターの配布について

救急企画室

平成16年7月から救急救命士による気管挿管、平成18年4月から同じく薬剤投与が開始されるなど、救急救命士の行うことのできる処置範囲の拡大に伴い、今までの救急救命士新規養成に伴う病院実習及び再教育に伴う病院実習に、さらに気管挿管、薬剤投与の追加講習に伴う病院実習が加わり、救急救命士が病院内で医師の指導の下に実習を行う機会が増加しています。

この病院実習は、実習を受け入れている病院に入院している患者や救急車等で来院する患者に対して指導医師の指導監督の下に行うものですが、本来これらの患者に対して事前に行うべきインフォームドコンセント（説明と同意）が、必ずしもできていないケースも多くみられます。

このような救急救命士の病院実習を円滑に進めるには、①救急救命士が病院で患者に対して実習を行っていること、②救急救命士の病院実習を受け入れている病院があること、③救急救命士の病院実習は現場の救急活動の質の向上に必要不可欠であること、④救急救命士の病院実習には患者の協力が必要であることについて、広く国民に広報し、十分に理解してもらう必要があることから、救急救命士の病院実習についての啓発広報用ポスターを作成しました。

1. ポスターの配布目的

救急救命士の病院実習に対する国民の理解を深めること。

2. ポスター作成の意図

消防庁では、このポスターを目にした多くの皆様が次の事項に理解を示され、救急救命士の病院実習にご協力いただけることを期待しています。

- (1) 救急救命士の病院実習の存在
- (2) 救急救命士の実習受け入れ病院の存在
- (3) 救急活動の質の向上のための病院実習の必要性
- (4) 救急救命士の病院実習に対する患者の理解と協力

3. 後援団体

- (1) 救急振興財団

- (2) 全国消防長会
- (3) 全国自治体病院協議会
- (4) 全日本病院協会
- (5) 日本医療法人協会
- (6) 日本救急医学会
- (7) 日本救急医療財団
- (8) 日本蘇生学会
- (9) 日本病院会
- (10) 日本麻酔科学会
- (11) 日本臨床救急医学会（以上50音順）
- (12) 厚生労働省

4. ポスターの概要

- (1) ポスターサイズはB2サイズ、カラー印刷
- (2) 印刷枚数は8万枚
- (3) 47都道府県消防防災主管部局を通じて各消防本部へ配布
- (4) 掲出場所は、医療機関、保健衛生機関、公的機関、消防機関及び人々が集まるような施設
- (5) 掲示期限は平成21年6月末
- (6) モデルは女優の遠藤久美子さん



救急救命士病院実習の啓発広報用ポスター